

8人が教壇に別れ

学生の指導に尽力し、研究に情熱を注いでこられた教員8人が本年度末で定年退職を迎える。

※氏名、主な担当、主な役職、勤続年数

定年退職

【経済学部】

望月 宏教授
「情報経済論」36年

【法学部】

小林 弘和教授



「自治行政論、行政学」
二部学生部長、育友会主
任教授、34年

平田 和一教授
「行政法」大学院法学研
究科長、38年



【文学部】



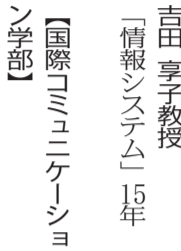
板坂 則子教授
「日本文学(近世)」文
学部日本語日文学科
長、30年



土生田 純之教授
「日本考古学」文学部歴
史学科長、32年

【ネットワーク情報学部】

吉田 享子教授
「情報システム」15年



【法科大学院】



寺島 秀昭教授
「刑事法総合演習」13年

依願退職・任期満了

【経済学部】

浅見 和彦教授

【商学部】

櫻井 康弘教授

齋藤 博志特任教授

【文学部】

岡田 大樹助教

【国際コミュニケーション学部】

厳 基珠教授

三枝 合子特任教授

最終講義



望月宏経済学部教授11月20日



柴田隆国際コミュニケーション学部准教授11月15日

OB・土屋選手が6位入賞

北京五輪 マススタート



写真提供/毎日新聞社



写真提供/毎日新聞社

マススタートで6位入賞を果たした土屋選手

力走する馬場選手

日高総長に推戴状



日高総長(右)と松木理事長

1月26日に開催された学校法人専修大学理事会で、第9代総長に就任した日高義博総長に、松木健一理事長から推戴状が手渡された。日高総長は「専修大学と決意を述べた。」

は、教育と研究を推進する学校法人専修大学理事会で、第9代総長に就任した日高義博総長に、松木健一理事長から推戴状が手渡された。日高総長は「専修大学と決意を述べた。」

社会科学研シンポジウム

SDGsの現状 有識者らが検証

社会科学研究所(大矢根淳所長)のシンポジウム「SDGsをめぐる現実と思想」が1月29日、オンラインで開かれた。国連サミットでの採択から6年が経過したSDGsの現状を3人の有識者を招いて検証した。経済学部の恒木健太郎准教授が司会進行、経済学部の森原康仁教授と法学部の大西楠・テア准教授がコ

学生に優しい大学であるために

自然環境や地球環境を守り、その持続可能性に配慮することは、今や社会の常識となっています。特にSDGsの概念が広く社会に普及するようになつてからは、企業や大学等、多くの組織が、いかに自分たちが環境に優しい組織であるかを積極的にアピールするようになっています。他方で、ハラスメントやいじめ等、人々の心身の健康を蝕む社会的公害(social pollut ion)に対しては、社会的認知は広がらつてはいるものの、具体的な取り組みが進んでいないのが現状です。セクハラ、パワハラ、アカハラ、モラハラ等、すべてのハラスメントは、悪意の有無に関わらず、全力でサポートいたします。 対策室員・山田 耕嗣

校友会情報

税理士試験合格 卒業生へお願い

本学出身の会計士・税理士の会である専修大学会計士会(榎本恵一会長)では、2021年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は校友会事務局(☎03-3265-7579、E-mail: kovykan@cc.senshu-u.ac.jp)までご連絡ください。

公認会計士試験 合格者17人に

2021年度公認会計士試験で新たに卒業生2人の合格が判明した。2月10日現在、合格者は卒業生8人になり、在学生9人と合わせて17人になった。

訃報



前田和實氏(またた・かずみ)元商学部准教授(ずみ)元商学部准教授 2月8日、75歳で死去。1988年から2017年まで在職。専門は国際分業と貿易。



鶴田俊正氏(つると・としまさ)名誉教授・元経済学部教授 2月18日、87歳で死去。1977年から2004年まで在職。専門は産業構造論。